

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4828 URL http://www.to-be.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石田 壽典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務管理本部長 (氏名) 片山 博 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,827	13.3	53	—	48	—	27	—
24年3月期第1四半期	2,494	17.1	△57	—	△68	—	△58	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 30百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △57百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	13.63	—
24年3月期第1四半期	△29.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,937	2,731	2,731	2,731	55.3
24年3月期	6,354	2,771	2,771	2,771	43.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,731百万円 24年3月期 2,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	3.2	150	283.5	140	461.5	70	—	35.00
通期	13,000	3.6	450	29.7	420	30.5	220	61.9	110.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	2,000,000株	24年3月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	158株	24年3月期	158株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	1,999,842株	24年3月期1Q	1,999,842株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内需要が堅調に推移するもとで緩やかに持ち直しつつあるものの、依然として海外経済の下振れが懸念され、景気の先行きは不透明な状況にあります。

情報サービス産業におきましても、情報化投資は緩やかに回復しつつあるものの、顧客企業の先行きに対する業況感には慎重さが見られ、予断を許さない経営環境にあります。

このような状況のもと、当社グループは顧客満足の更なる向上を図るため、技術力を基盤としたプロジェクトマネジメント力とコンサルティング力の活用による高付加価値サービスの提供に努めました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は2,499百万円（前年同四半期比8.3%減）、売上高は2,827百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益53百万円（前年同四半期 営業損失57百万円）、経常利益48百万円（前年同四半期 経常損失68百万円）、四半期純利益27百万円（前年同四半期 四半期純損失58百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る業務システム連携ソリューションの提供を推進するとともに、着実なプロジェクト遂行に努めました。また、製造業を中心とした既存・新規顧客への提案活動に取り組みました。当セグメントの当第1四半期連結累計期間の受注高は1,621百万円（前年同四半期比15.7%減）、売上高は1,891百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFrame」および「A.S.I.A.」につきましては、引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化に向けた取り組みに注力し、ライセンス売上高は340百万円（前年同四半期比28.8%増）となりました。また、顧客のグローバル展開支援にあたり、他社製品との連携による高付加価値サービスの提供力強化に取り組みました。当セグメントの当第1四半期連結累計期間の受注高は813百万円（前年同四半期比7.2%増）、売上高は862百万円（前年同四半期比29.9%増）となりました。

③システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の受注高は64百万円（前年同四半期比49.1%増）、売上高は73百万円（前年同四半期比34.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

1) 資産の部

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比較して1,340百万円減少し、3,187百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は64.5%であります。

また、固定資産につきましては、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却が無形固定資産の取

得等を上回ったこと等により、前連結会計年度末と比較して76百万円減少し、1,750百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して1,416百万円減少し、4,937百万円となりました。

2) 負債の部

負債の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、短期借入金の減少、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末と比較して1,377百万円減少し、2,206百万円となりました。

3) 純資産の部

純資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して39百万円減少し、2,731百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して11.7ポイント増加し55.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は平成24年5月9日公表の予想値より変更ありません。

なお、当社グループの業績特性としましては、受注案件の納期が各四半期末に集中する傾向があり、特に第2および第4四半期末にはこの傾向が一層顕著となります。このため、各四半期毎に業績は変動し、特に第2および第4四半期に大きく変動します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	715,332	717,078
受取手形及び売掛金	2,971,723	1,498,906
仕掛品	280,675	382,916
その他	559,658	588,171
流動資産合計	4,527,391	3,187,073
固定資産		
有形固定資産	131,676	123,471
無形固定資産		
ソフトウェア	1,259,402	1,196,863
その他	1,568	1,295
無形固定資産合計	1,260,971	1,198,159
投資その他の資産		
その他	439,976	434,344
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	434,476	428,844
固定資産合計	1,827,125	1,750,475
資産合計	6,354,516	4,937,549
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	424,147	351,356
短期借入金	1,500,000	300,000
未払法人税等	121,375	32,614
前受金	420,828	607,086
賞与引当金	480,311	205,119
品質保証引当金	46,628	36,477
受注損失引当金	13,179	—
その他	576,735	673,520
流動負債合計	3,583,205	2,206,174
固定負債	62	62
負債合計	3,583,268	2,206,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,652,394	1,609,661
自己株式	△168	△168
株主資本合計	2,776,025	2,733,293
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,777	△1,980
その他の包括利益累計額合計	△4,777	△1,980
純資産合計	2,771,248	2,731,313
負債純資産合計	6,354,516	4,937,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,494,582	2,827,414
売上原価	1,890,225	2,016,280
売上総利益	604,356	811,134
販売費及び一般管理費	661,580	757,746
営業利益又は営業損失(△)	△57,224	53,387
営業外収益		
その他	1	2
営業外収益合計	1	2
営業外費用		
支払利息	7,283	2,157
持分法による投資損失	3,041	2,815
その他	538	387
営業外費用合計	10,863	5,360
経常利益又は経常損失(△)	△68,086	48,029
特別損失		
投資有価証券評価損	5,009	—
固定資産除却損	1,478	—
特別損失合計	6,487	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△74,574	48,029
法人税等	△15,591	20,767
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△58,983	27,261
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△58,983	27,261

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△58,983	27,261
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	1,395	2,796
その他の包括利益合計	1,395	2,796
四半期包括利益	△57,587	30,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,587	30,058
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。